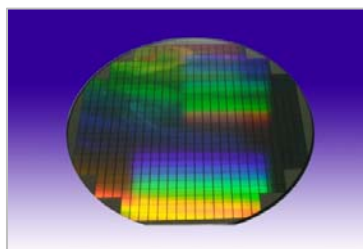


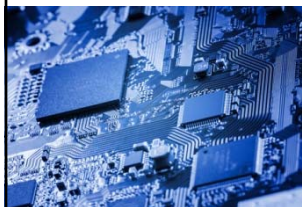
2018年5月22日



(証券コード:7995)

日本バルカー工業株式会社

説明会 ▶ 2018年3月期 連結決算
▶ 中期経営計画 “NV・S8”



*本資料上の予想・計画数値は、作成日において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績とは異なる可能性があります

*本資料上の変動率(%)の算出にあたっては、可能な限り円単位に基づいた計算をしており、百万円単位での計算とは差異がある場合があります



- ▶ 2018年3月期 連結決算・事業概況
- ▷ 中期経営計画 “NV・S7” 総括
- ▷ 中期経営計画 “NV・S8”
- ▷ 2019年3月期 予想・計画



概況

2018年3月期

連結決算・事業概況

売上高・利益とも過去最高の実績

	2016年3月期 (前期比)	2017年3月期 (前期比)	2018年3月期 (前期比)	対前期収益 主要変動要因
売上高	41,120 (+2.7%)	43,640 (+6.1%)	47,592 (+9.1%)	<増収・増益要因> ・あらゆる市場で売上が拡大 ・先端産業市場向け高機能シール製品の販売伸長により利益率が向上
営業利益	3,123 (+11.0%)	4,065 (+30.1%)	5,374 (+32.2%)	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,752 (▲2.8%)	2,348 (+34.0%)	3,833 (+63.2%)	
売上総利益率	33.7%	35.1%	36.8%	<収益押し下げ要因> ・その他事業(シリコンウエハーリサイクル)におけるスポット案件剥落 ・ふっ素樹脂原料価格の上昇
営業利益率	7.6%	9.3%	11.3%	
純利益率	4.3%	5.4%	8.1%	

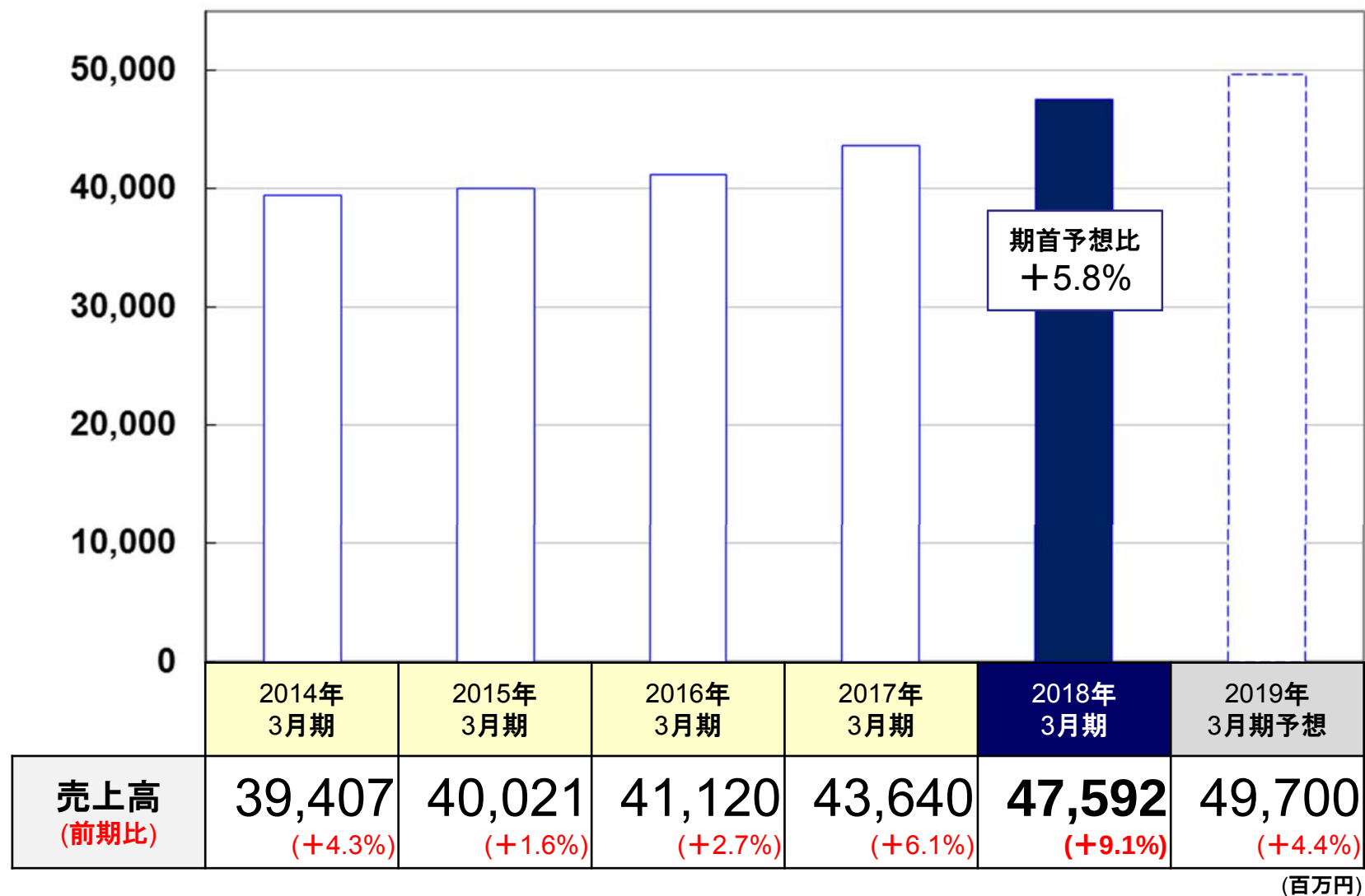
(百万円)



売上高推移

2018年3月期

連結決算・事業概況

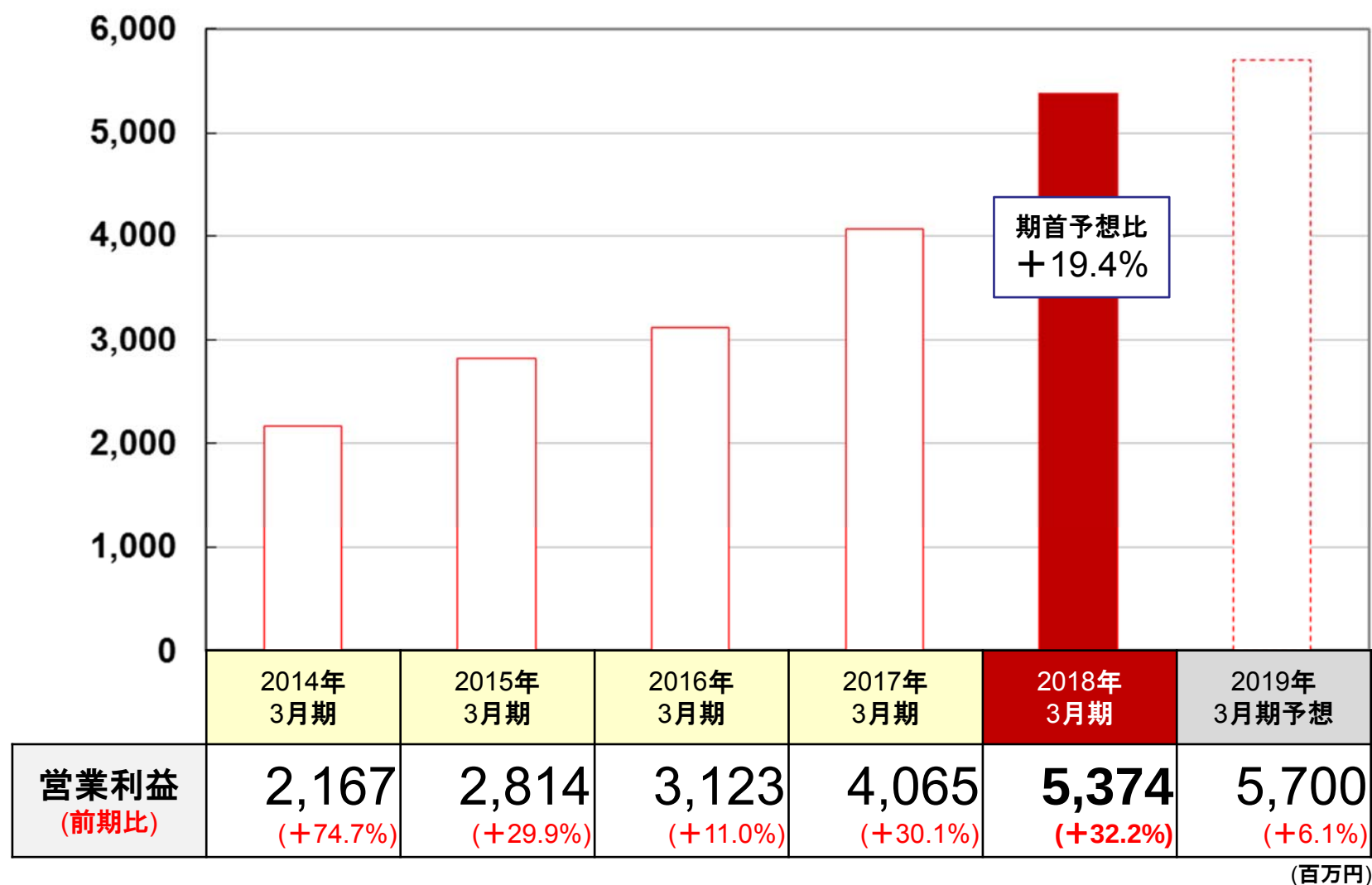




営業利益推移

2018年3月期

連結決算・事業概況

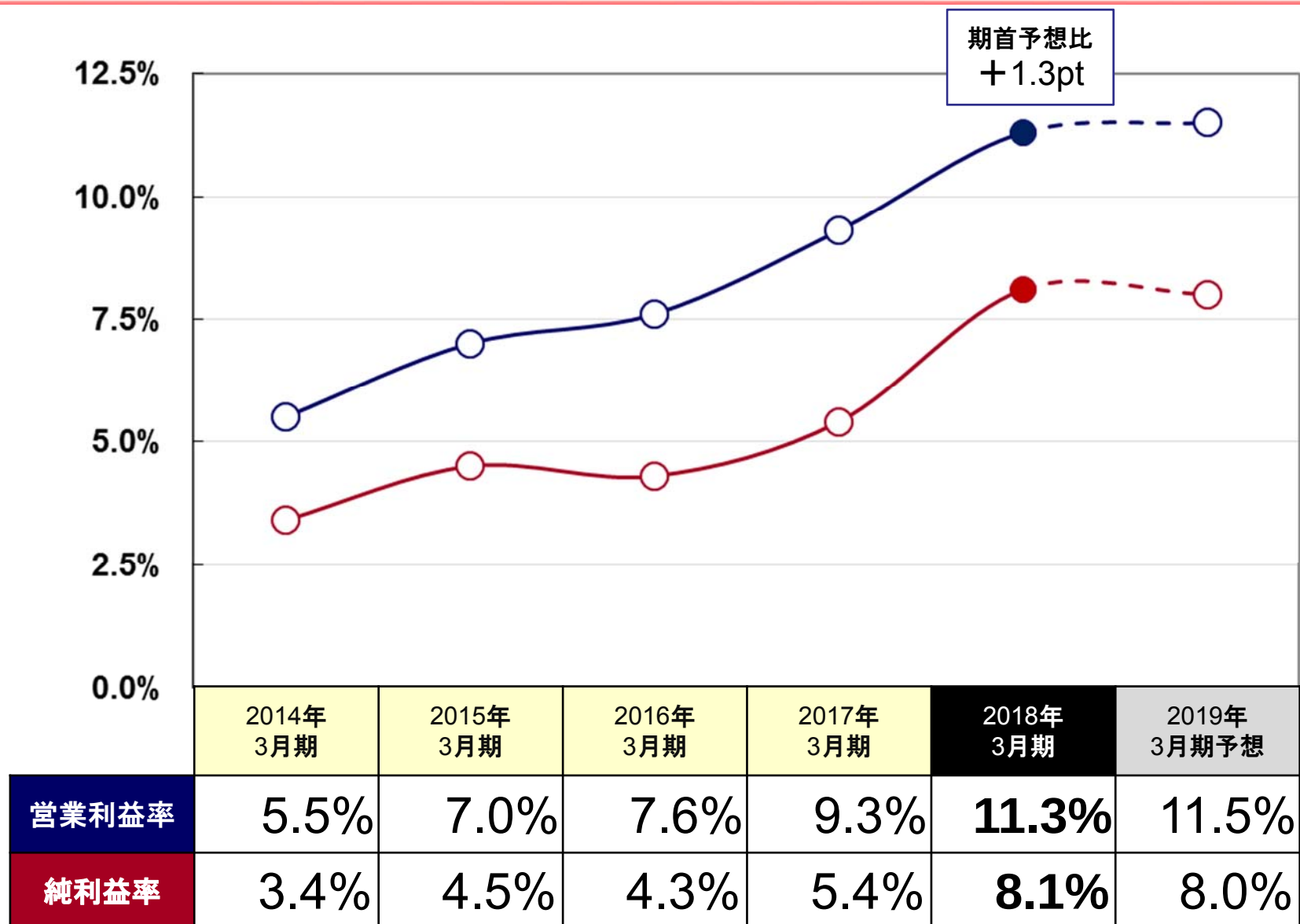




営業利益率・純利益率推移

2018年3月期

連結決算・事業概況

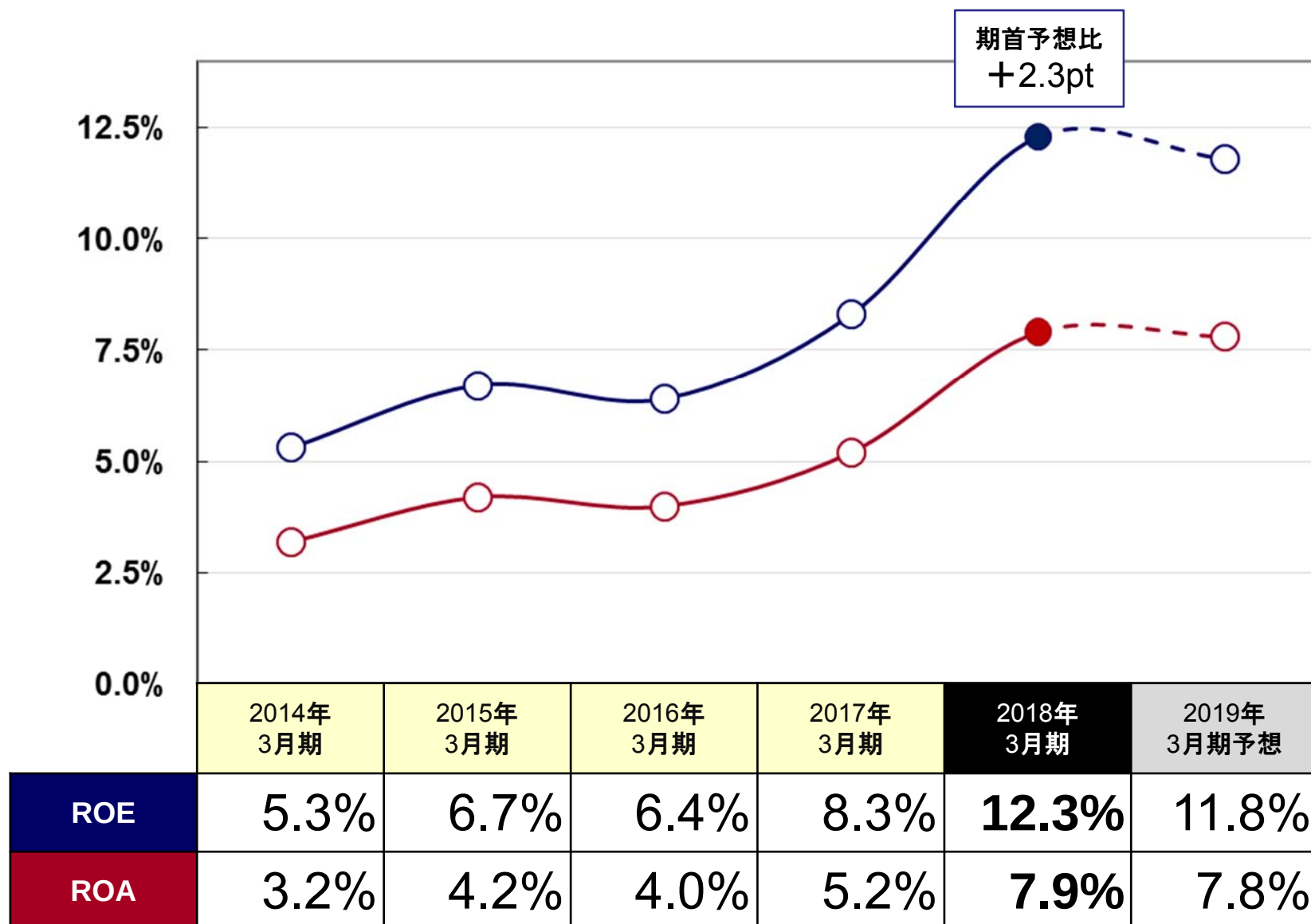




ROE・ROA推移

2018年3月期

連結決算・事業概況





バランスシート・キャッシュフロー推移

2018年3月期

連結決算・事業概況

	2016年3月期末	2017年3月期末	2018年3月期末
総資産	43,258	46,651	50,782
自己資本	27,152	29,272	33,037
自己資本比率	62.8%	62.7%	65.1%
有利子負債	5,311	5,086	4,259
ネット有利子負債	▲806	▲1,166	▲2,255
営業 キャッシュフロー	3,701	3,674	3,899
フリー キャッシュフロー	2,045	1,553	2,709

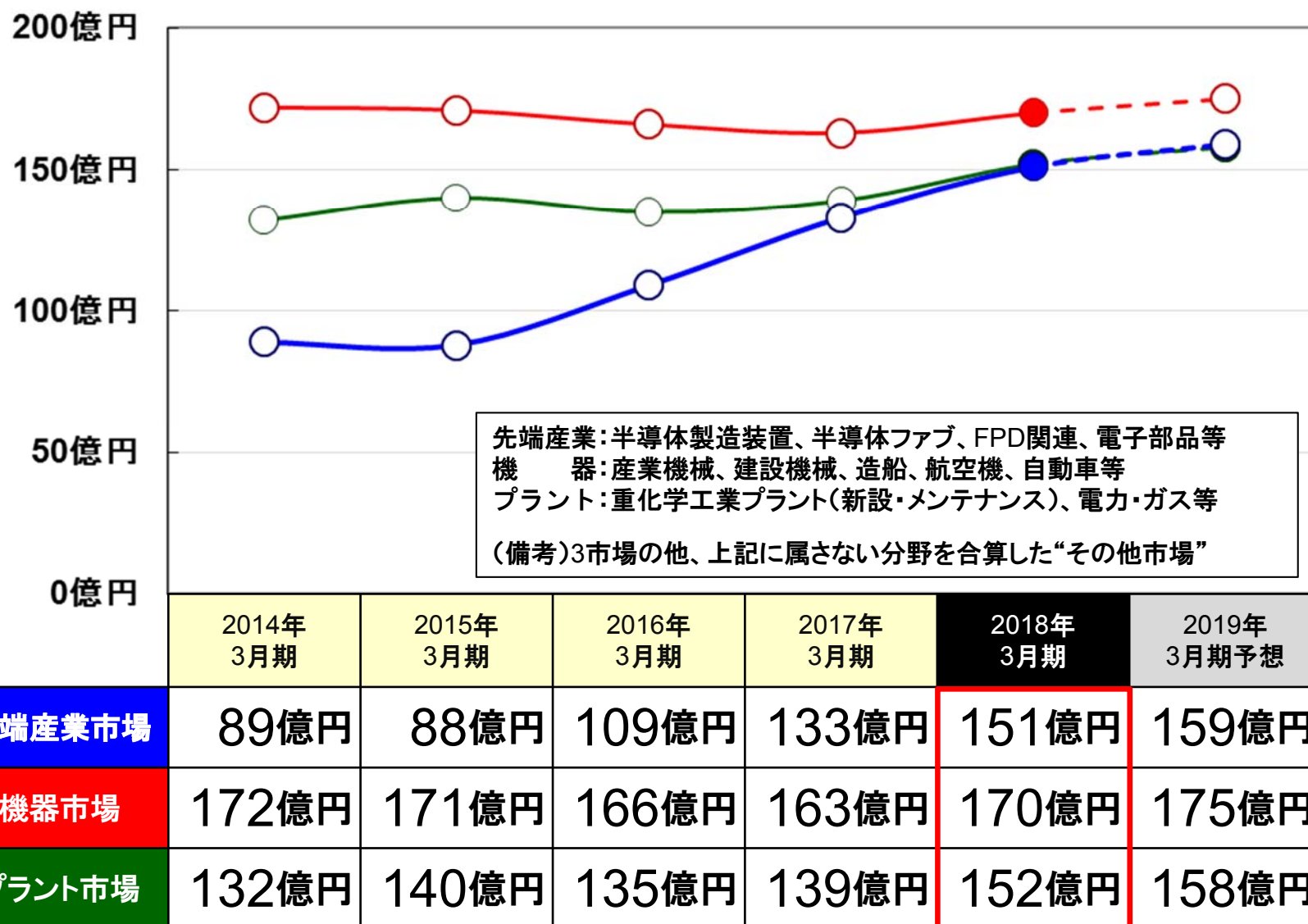
(百万円)



市場別売上高推移

2018年3月期

連結決算・事業概況





地域別販売実績

2018年3月期

連結決算・事業概況

国内

- ・先端産業市場向け高機能シール製品の売上が拡大
- ・国内設備投資・新興国経済回復等により機器市場向けシール製品・機能樹脂製品の販売が伸長

海外

<北米>

- ・先端産業市場向け高機能シール製品の売上が拡大
- ・M&Aが業容拡大に寄与

<アジア>

- ・シリコンウエハーリサイクルのスポット案件が剥落

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期 (前期比)
国内	30,026	32,420	34,624 (+6.8%)
国内比率	73.0%	74.3%	72.8%
海外	11,093	11,219	12,968 (+15.6%)
海外比率	27.0%	25.7%	27.2%
アジア	8,969	8,934	8,923 (▲0.1%)
北米	1,946	2,174	3,881 (+78.5%)
その他	177	110	162 (+48.1%)

(百万円)



セグメント別実績 シール製品事業

2018年3月期
連結決算・事業概況

先端産業市場向けの高機能製品が業績拡大をけん引

セグメント 業績	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期 (前期比)
売上高	28,013	28,618	32,425 (+13.3%)
セグメント 利益	2,641	2,904	4,741 (+63.2%)
セグメント 利益率	9.4%	10.1%	14.6%

(百万円)

売上高
詳細

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期 (前期比)
市場別売上高			
先端産業 市場	56億円	66億円	95億円 (+43.9%)
機器 市場	126億円	127億円	133億円 (+4.7%)
プラント 市場	98億円	93億円	96億円 (+3.2%)

地域別売上高			
国内	21,620	22,824	24,730 (+8.4%)
海外	6,392	5,794	7,695 (+32.8%)
海外比率	22.8%	20.2%	23.7%

(百万円)





セグメント別実績 機能樹脂製品事業

2018年3月期

連結決算・事業概況

- ・サプライチェーンの整備によりプラント市場向けが拡大
- ・原材料価格変動・先行投資負担等により収益性が低下

セグメント 業績	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期 (前期比)
売上高	10,217	11,550	12,446 (+7.8%)
セグメント 利益	355	780	492 (▲36.9%)
セグメント 利益率	3.5%	6.8%	4.0%

(百万円)

売上高
詳細

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期 (前期比)
市場別売上高			
先端産業 市場	26億円	34億円	32億円 (▲5.9%)
機器 市場	39億円	35億円	37億円 (+5.7%)
プラント 市場	37億円	46億円	55億円 (+19.6%)

地域別売上高			
国内	6,797	7,966	8,403 (+5.5%)
海外	3,419	3,584	4,043 (+12.8%)
海外比率	33.5%	31.0%	32.5%

(百万円)





セグメント別実績 その他事業

2018年3月期

連結決算・事業概況

シリコンウェハーリサイクル事業のスポット案件が剥落

セグメント 業績	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期 (前期比)
売上高	2,889	3,470	2,720 (▲21.6%)
セグメント 利益	126	380	140 (▲63.1%)
セグメント 利益率	4.4%	11.0%	5.2%

(百万円)

売上高
詳細

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期 (前期比)
地域別売上高			
国内	1,608	1,629	1,490 (▲8.5%)
海外	1,281	1,840	1,229 (▲33.2%)
海外比率	44.3%	53.0%	45.2%

(百万円)

太陽光発電
(メガソーラー)



バルカー・エフエフティ
長崎工場



＜シリコンウェハーリサイクル＞

・スポット案件の剥落影響により販売が減少

＜太陽光発電＞

・ほぼ計画通りに稼働

＜H&S事業＞

・業績化が遅延



設備投資・研究開発・原材料価格影響

2018年3月期

連結決算・事業概況

設備投資(着工案件)

- ＜シール製品事業(国内・韓国)＞
 - ・先端産業市場向け製品の生産体制強化
- ＜機能樹脂製品事業(国内・米国・中国)＞
 - ・特殊タンク製品の供給能力拡大
- ＜その他事業(国内)＞
 - ・シリコンウエハーリサイクルの品質向上

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期 (前期比)
設備投資額	1,803	1,324	2,073 (+56.6%)
＜参考＞ 設備投資額 (着工基準)	1,659	1,788	3,226 (+80.4%)
減価償却費	1,554	1,449	1,526 (+5.3%)

原材料価格変動影響

- ・ふっ素樹脂材料の値上がりにより
製造原価増加

研究開発費	692	871	919 (+5.5%)
研究開発費 比率	1.7%	2.0%	1.9%
原材料価格 変動影響	▲49	▲14	353

(百万円)



5期連続の増配を計画

	第2四半期末 (中間)配当	期末配当	年間配当	自己株式取得	株主還元性向
2016年3月期	30.0円*	30.0円*	60.0円*		60.5%
2017年3月期	30.0円*	30.0円 15.0円 記念配当	75.0円*		56.4%
2018年3月期	40.0円	45.0円 (予想)	✓ 85.0円 (予想)	3億円の 枠を設定	✓ 47.2% 端株取得分・自己株式 取得計画額を含む予想
2019年3月期	45.0円 (予想)	50.0円 (予想)	✓ 95.0円 (予想)	—	42.0% 配当予想のみ

*2016年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施致しました

*2016年3月期・2017年3月期の配当金につきましては、株式併合後の基準に換算し、記載しております



- ▷ 2018年3月期 連結決算・事業概況
- ▶ **中期経営計画 “NV・S7” 総括**
- ▷ 中期経営計画 “NV・S8”
- ▷ 2019年3月期 予想・計画



“NV・S7”総括
最終年度業績(“NV・S6”比)

“NV・S7”

(百万円)

	“NV・S6” 最終年度	“NV・S7” 最終年度	
	2015年 3月期	2018年 3月期	期間変動 (比)
売上高	40,021	47,592	+7,571 (+18.9%)
営業利益	2,814	5,374	+2,560 (+91.0%)
親会社株主 に帰属する 純利益	1,803	3,833	+2,030 (+112.6%)
営業 利益率	7.0%	11.3%	+4.3pt
ROE	6.7%	12.3%	+5.6pt

業績変動主要因

<売上高>

- ▶ 先端産業市場向け販売の拡大

<利益>

- ▶ 高機能製品の販売拡大による収益性の向上
- ▶ “選択と集中”の実行による効率化
(製品・生産拠点)

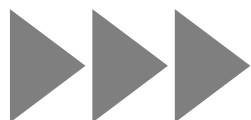


“NV・S7”
を通じての
成果

- ・先端産業市場に向けての経営資源投入による業績拡大
- ・国内販売体制の再整備による営業効率改善
- ・コンプライアンスおよびリスクマネジメント体制の拡充

“NV・S7”
で残した
課題

- ・機能樹脂製品事業の収益性改善
- ・H&S事業の業績貢献
- ・大型新製品の開発と市場投入
- ・海外事業のさらなる拡大
- ・生産技術の革新による生産性の向上



“NV・S8”において迅速かつ確実に解決



- ▷ 2018年3月期 連結決算・事業概況
- ▷ 中期経営計画 “NV・S7” 総括
- ▶ **中期経営計画 “NV・S8”**
- ▷ 2019年3月期 予想・計画



<2019年3月期▶2021年3月期>

中期経営計画

“NV・S8”
New Valqua Stage Eight



“NV・S8”

New Valqua Stage Eight

基本方針①



「THE VALQUA WAY」のもと「**H&S**」を軸とした
イノベーションで、健全で持続的な成長を目指す

**H&S
企業**

付加価値の高いH(ハード＝商品)に、顧客視点に立った
真のS(シールエンジニアリング・サービス)を付加し、
顧客価値の最大化に向けたソリューションを提供する企業

ハード領域

融合領域

安全

技能

効率

シールエンジニアリング・サービス領域



**顧客価値
の最大化**

1. コーポレートガバナンスのさらなる充実
2. 「選択と集中」による事業、機能の
見極めと積極的な成長投資の実行
3. グローバルな収益基盤の拡大強化
4. 時代の変化を先取りした人材開発と
企業風土の改革



企業基盤の整備

コーポレートガバナンスの充実

- ▶ CGコードを意識したガバナンス体制の強化
- ▶ グループ各社のガバナンス体制の整備

人材開発と企業風土の改革

- ▶ 戦略を完遂させ得る強いリーダーとチャレンジ精神に溢れたフォロワーの育成
- ▶ IT化による生産性の高い働き方への改革と多様化ニーズへの対応による企業活力の向上

収益力の強化

“選択と集中”による見極めと成長投資

- ▶ 成長戦略製品への設備投資およびR&D投資の強化によるさらなる収益の拡大
- ▶ 低収益製品の見極めとサプライチェーンの見直しによる収益性の向上

海外事業の加速

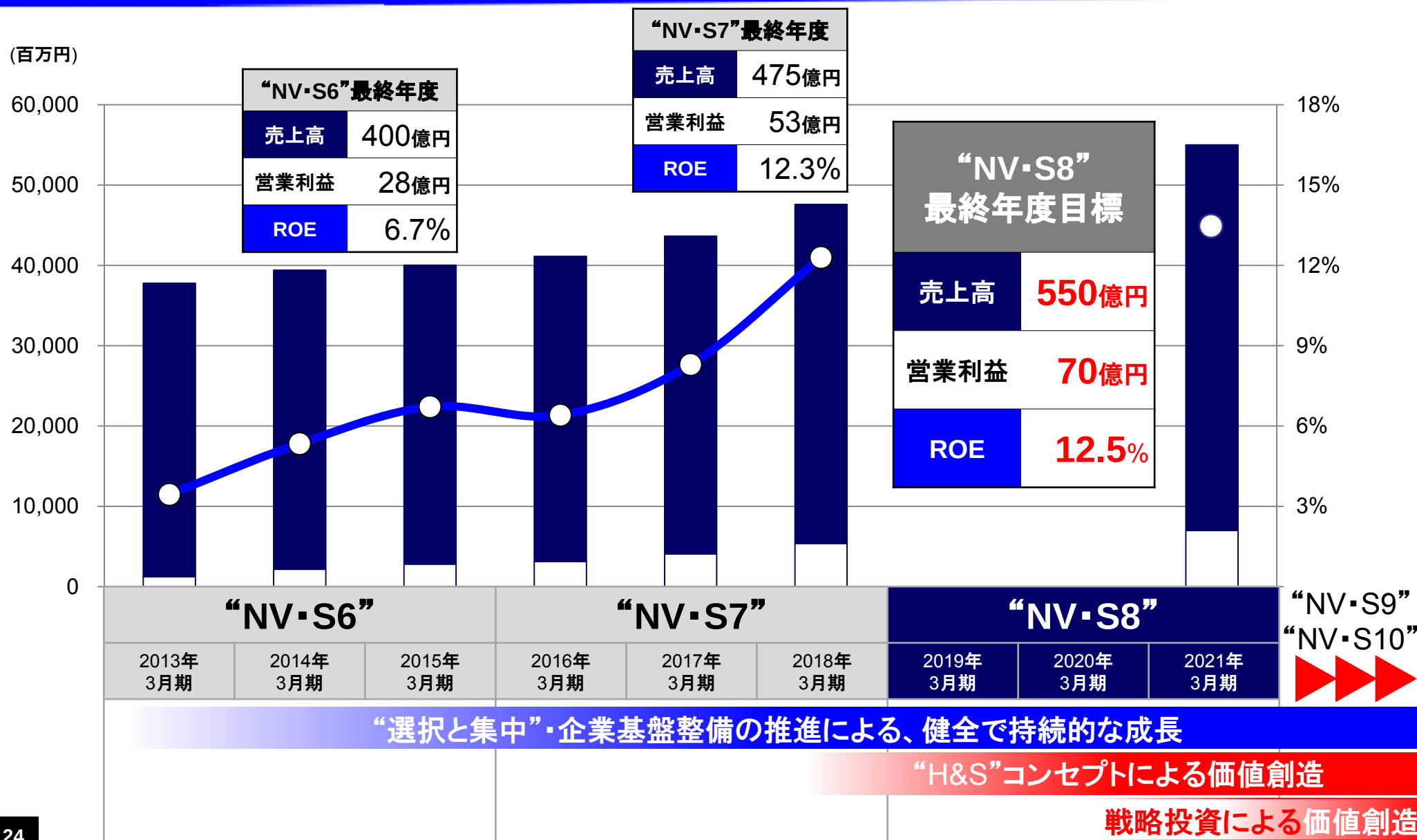
- ▶ 地域性に見合った効率的な販売体制の再構築
- ▶ アライアンス・業務提携・資本提携等の積極活用による事業規模の拡大

健全で持続的な成長

“NV・S8”

New Valqua Stage Eight

NVシリーズの推移



(百万円)

	“NV・S7” 最終年度
	2018年 3月期
売上高	47,592
営業利益	5,374
親会社株主に 帰属する 純利益	3,833

“NV・S8” 最終年度	
2021年 3月期	期間 変動率
55,000	+15.6%
7,000	+30.3%
4,800	+25.2%

営業 利益率	11.3%
ROE	12.3%

12.7%	+1.4pt
12.5%	+0.2pt

業容の拡大・収益性の向上・
効率化の徹底により、

営業利益率・ROE

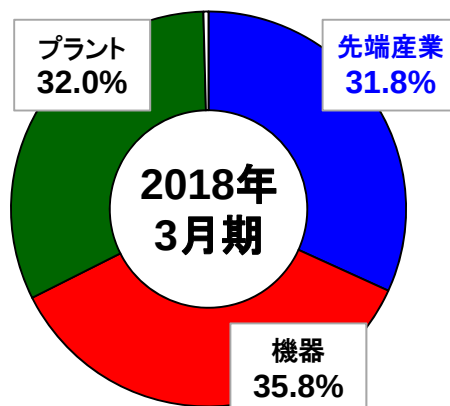
12%以上を維持

- ▶ 戦略製品の拡充
- ▶ 海外事業の拡大
- ▶ ニッチ市場の開拓
- ▶ “H&S”による新たな価値創造
- ▶ “選択と集中”の継続
- ▶ 生産効率の飛躍的改善

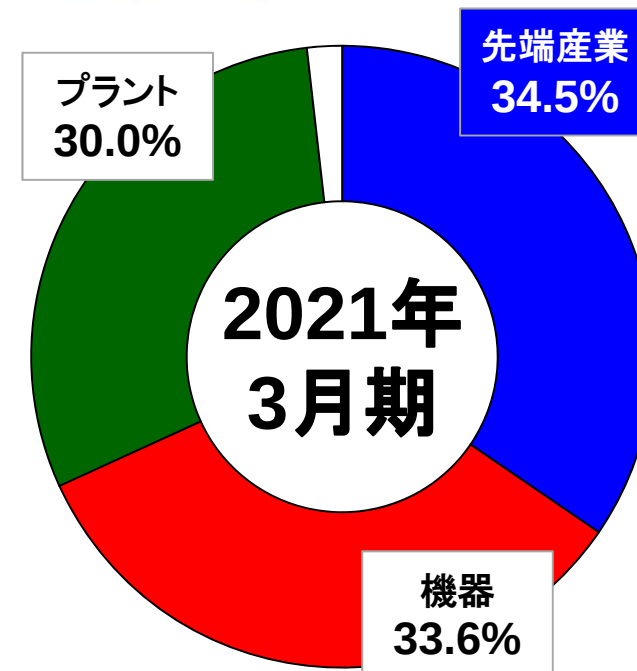
収益のさらなる拡大

- ▶ M&Aを含む戦略投資も検討

“NV・S7”最終年度 市場別売上高	
先端産業	151億円
機器	170億円
プラント	152億円
その他	2億円



“NV・S8”最終年度 市場別売上高	
先端産業	✓ 190億円
機器	185億円
プラント	165億円
その他	10億円



先端産業市場向け売上高

151億円 ▶▶▶ **190億円**

戦略製品①

先端産業市場向け高機能シール製品

- …既存生産拠点の強化 ▶ 国内(設備更新)・韓国(ライン増強)
- …市場動向への機動的な対応 ▶ 営業・生産拠点新設の検討

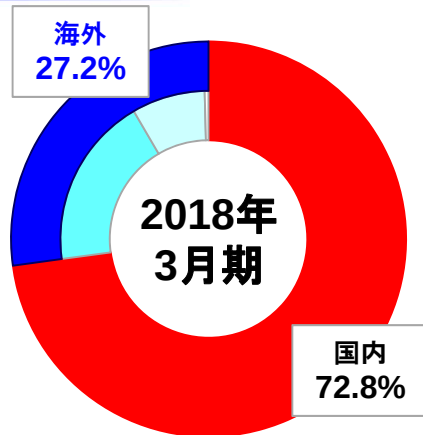
戦略製品②

先端産業・プラント市場向け機能樹脂製品(特殊タンク)

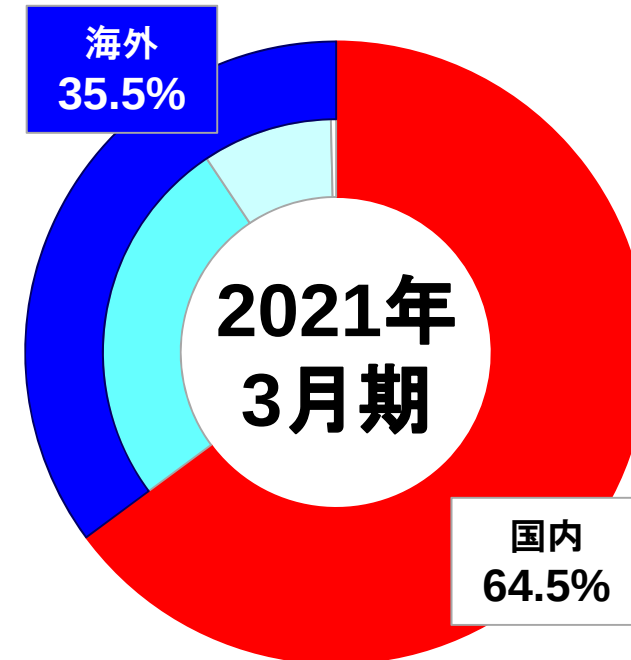
- …グローバル4極生産体制の活用によるシェア拡大 ▶ 日・米・中・台
- …“世界一クリーンなタンク”の開発など圧倒的な品質の実現



“NV・S7”最終年度 地域別売上高	
国内	346億円
海外	129億円
アジア	89億円
北米	38億円
その他	1億円



“NV・S8”最終年度 地域別売上高計画	
国内	355億円
海外	✓ 195億円
アジア	143億円
北米	50億円
その他	2億円



海外売上高

129億円 ▶▶▶ **195億円**

グローバル 戦略①

販売機能の再編・強化

- …先端産業市場における顧客接点の強化 ▶ 米国
- …販売機能の集約による効率性の向上 ▶ 中国

グローバル 戦略②

グローバルサプライチェーンの拡充

- …生産拠点の最適再配置
- …調達機能の整備 ▶ 外注先の発掘と育成

(百万円)

	“NV・S7” 最終年度	“NV・S8” 最終年度	
	2018年 3月期	2021年 3月期	期間 変動率
売上高	47,592	55,000	+15.6%
営業利益	5,374	7,000	+30.3%
親会社株主に 帰属する 純利益	3,833	4,800	+25.2%

営業 利益率	11.3%	12.7%	+1.4pt
ROE	12.3%	12.5%	+0.2pt

(百万円)

	“NV・S7” 最終年度	“NV・S8” 最終年度	
	2018年 3月期	2021年 3月期	期間 変動額
総資産	50,782	58,700	+79億円
自己資本	33,037	40,000	+69億円
有利子 負債	4,259	3,000	▲12億円

自己資本 比率	65.1%	68.1%	+3.0pt
DER	0.13倍	0.08倍	▲0.05pt

*2019年3月期の予想・計画策定にあたり用いた為替レートは1米ドル＝107円です

(百万円)

	“NV・S7” 最終年度	“NV・S8” 最終年度	
	2018年 3月期	2021年 3月期	期間 変動率
先端産業 市場	151億円	190億円	+25.8%
機器 市場	170億円	185億円	+8.8%
プラント 市場	152億円	165億円	+8.6%

先端産業：半導体製造装置、半導体ファブ、FPD関連、電子部品等
機器：産業機械、建設機械、造船、航空機、自動車等
プラント：重化学工業プラント(新設・メンテナンス)、電力・ガス等
(備考)3市場の他、上記に属さない分野を合算した“その他市場”

	“NV・S7” 最終年度	“NV・S8” 最終年度	
	2018年 3月期	2021年 3月期	期間 変動率
国内	34,624	35,500	+2.5%
国内比率	72.8%	64.5%	▲8.3pt
海外	12,968	19,500	+50.4%
海外比率	27.2%	35.5%	+8.3pt
アジア	8,923	14,300	+60.3%
北米	3,881	5,000	+28.8%

(百万円)

		“NV・S7” 最終年度	“NV・S8” 最終年度	
		2018年 3月期	2021年 3月期	期間 変動率
シール 製品事業	売上高	32,425	35,100	+8.2%
	セグメント 利益	4,741	5,800	+22.3%
機能樹脂 製品事業	売上高	12,446	15,500	+24.5%
	セグメント 利益	492	800	+62.6%
その他 事業	売上高	2,720	4,400	+61.8%
	セグメント 利益	140	400	+185.7%

	“NV・S7” 総額	“NV・S8” 総額
設備 投資額 (着工基準)	66億円	100億円

主要投資案件

<生産関連>

- ・戦略製品の生産能力増強
- ・新生産技術の導入
 - …品質高度化
 - …自動化・省力化

<基盤整備>

- ・基幹システムの刷新
- ・情報セキュリティの強化
- ・H&Sコンセプトに基づくR&Dの
拡充



- ▷ 2018年3月期 連結決算・事業概況
- ▷ 中期経営計画 “NV・S7” 総括
- ▷ 中期経営計画 “NV・S8”
- ▶ 2019年3月期 予想・計画

国内

	環境認識	業績への影響
先端産業市場	半導体デバイスの生産は高水準が続くが調整懸念も。製造装置は国内外の設備投資向けで活況が継続	 シール製品事業  その他事業  機能樹脂製品事業
機器市場	一般産業機器の生産は前期の反動により調整の可能性。自動車の国内生産は前期比並みか微減	 シール製品事業  機能樹脂製品事業
プラント市場	大規模メンテナンス件数は前期比微増。ただし、工事人手不足や生産能力削減の影響は不可避	 シール製品事業  機能樹脂製品事業

海外

先端産業市場	半導体デバイスの生産は堅調も一時的な需給バランスの悪化は懸念材料。設備投資は高水準が続く	 シール製品事業  その他事業  機能樹脂製品事業
機器市場	中国などにおけるインフラ投資の回復や資源価格の上昇を背景に建機・送配電関連などが堅調に推移	 シール製品事業  機能樹脂製品事業
プラント市場	資源価格の回復により資源・化学系プロジェクトの進捗に期待。既存設備の稼働率は一定の水準を維持	 シール製品事業  機能樹脂製品事業

— 原材料価格上昇・為替レート・通商問題等がリスク要因 —

2019年3月期予想・計画①
連結業績予想・市場別売上高計画



(百万円)

	2018年 3月期	2019年 3月期予想 (前期比)
売上高	47,592	49,700 (+4.4%)
営業利益	5,374	5,700 (+6.1%)
親会社株主 に帰属する 純利益	3,833	4,000 (+4.4%)

営業 利益率	11.3%	11.5%
純利益率	8.1%	8.0%
ROE	12.3%	11.8%

	2018年 3月期	2019年 3月期計画 (前期比)
先端産業 市場	151億円	159億円 (+5.3%)
機器 市場	170億円	175億円 (+2.9%)
プラント 市場	152億円	158億円 (+3.9%)

*2019年3月期の予想・計画策定にあたり用いた為替レートは1米ドル＝107円です



(百万円)

	2018年 3月期	2019年 3月期計画 (前期比)
国内	34,624	34,800 (+0.5%)
国内比率	72.8%	70.0%
海外	12,968	14,900 (+14.9%)
海外比率	27.2%	30.0%
アジア	8,923	10,600 (+18.8%)
北米	3,881	4,100 (+5.6%)

(百万円)

		2018年 3月期	2019年 3月期計画 (前期比)
シール 製品事業	売上高	32,425	32,700 (+0.8%)
	セグメント 利益	4,741	4,900 (+3.4%)
機能樹脂 製品事業	売上高	12,446	13,800 (+10.9%)
	セグメント 利益	492	600 (+22.0%)
その他 事業	売上高	2,720	3,200 (+17.6%)
	セグメント 利益	140	200 (+42.9%)



THE VALQUA WAY

**Value
& Quality**
(価値の創造と
品質の向上)

基本理念

- ・社会の発展のために
- ・正々堂々と
- ・世界中のステークホルダーへ
- ・独創的技術で

4つの
経営理念

行動指針
10項

- (1) 事業を通じた社会への貢献
- (2) 顧客感動の提供
- (3) 人格と個性の尊重
- (4) 株主との信頼関係の構築
- (5) 地域社会との共生
- (6) 安全衛生は全てに優先
- (7) コンプライアンス遵守と誠実な行動
- (8) 環境にやさしいモノづくり
- (9) 資産の保全と有効活用
- (10) チャレンジ精神にあふれた「学習と成長」への強いこだわり